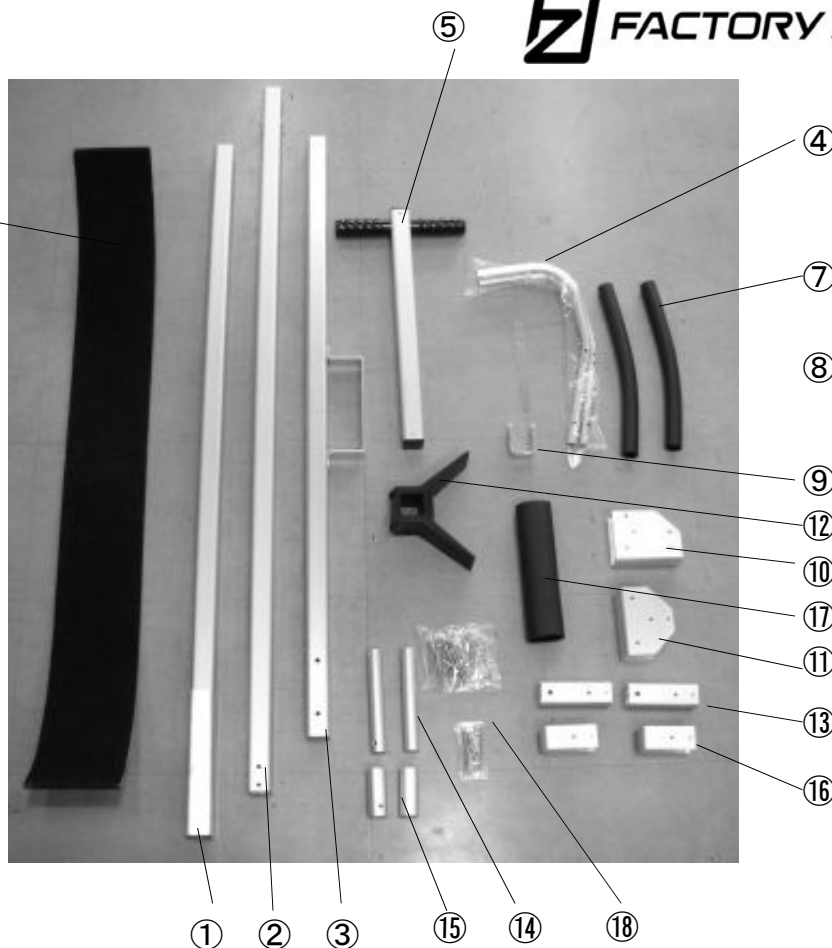


# BY-350 ディンキランチャー A/B タイヤ S/M/L 部品図



TA30A Aタイヤベアリング  
TA30B Bタイヤベアリング  
TA40J Jタイヤベアリング

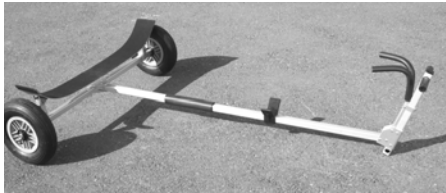
写真はAタイヤですがランチャー種類によりどれか付随します。

## BY-350 ディンキランチャー A/B / Jタイヤ S/M/L 取扱説明書

価格は1個当たりの消費税別価格です。  
規格 使用数量 税別単価

写真No.	品番	品名	規格	使用数量	税別単価
<b>大箱</b>					
①	S-571	前中央パイプL=1250mmジョイント付	38mm角	1	¥3,800 + 税
後ろ中央パイプ(下記のどれかが付随します)					
②	S-573	BY-350 後中央パイプ シーホッパール=1440mm	38mm角	1	¥3,000 + 税
②	S-578	BY-350 後中央パイプ レーザール=1270mm	38mm角	1	¥3,000 + 税
②	S-579	BY-350 後中央パイプ ミニホッパール=850mm	38mm角	1	¥3,000 + 税
②	S-576	BY-350 後中央パイプ ウォーカーヘイル=580mm	38mm角	1	¥3,000 + 税
③	S-572	車軸フレーム BY-350センター受け付き1220mm	38mm角	1	¥3,200 + 税
④	S-563	BY-350ハウ受けパイプ 左右セット	ハウチャンネル受け曲げパイプ	1	¥2,500 + 税
⑤	S-570	取手立ち上がりパイプグリッパ付 500mm	ハンドル付き	1	¥2,800 + 税
⑥	Z804-1	後受けシーホッパール用完成品 BY300/350用	FRP+カーハット	1	¥8,000 + 税
<b>小箱</b>					
⑦	S-563-4	BY-350 ハウクッションチューブ	ハウチャンネル受け用	2	¥300 + 税
⑧	S-563-3	BY-350ハウ受けパイプ用 フラットバー		1	¥300 + 税
⑨	IB040025AB	38角ブラケット25mm受用 (旧品番S-562)		1	¥1,500 + 税
⑩	IB040120AD	38角ブラケット120mmヒールブラケット (旧品番S-561)		1	¥2,500 + 税
⑪	IB040120AB	38角ブラケット120mmTブラケット (旧品番S-560)		1	¥2,500 + 税
⑫	Z603	BY/フランチヤール用前受けゴム新型38.1角	Yゴム	1	¥2,000 + 税
⑬	S-540	受け高さ調整フレームBY-300 120mm	38mm角	2	¥800 + 税
⑭	Z506-4	車軸シャフトWL03、BY300、50、520		2	¥1,750 + 税
⑮	JS208	車軸シャフトカラーJ-130S、BY300、WL		2	¥500 + 税
⑯	IB040038AA	38角ブラケット38mm (旧品番S-535-1)		2	¥1,000 + 税
⑰	Z401	ハウクッションゴムチューブ 330mm	前中央パイプ保護用	1	¥720 + 税
<b>ヒニールハック</b>					
⑱	P04-6-55	SUS六角ボルト6-55		14	¥70 + 税
⑱	P04-6-45	SUS六角ボルト6-45	Z506-4(車軸固定用)	2	¥60 + 税
⑱	P07-06	SUSナットM6		16	¥15 + 税
⑱	P05-06	SUSスプリングワッシャーM6		16	¥7 + 税
⑱	P13-9	SUS松葉ヒンSSP-9		2	¥30 + 税
⑱	P17-16	ボルトM8-55 テンゾウナシ(ヒン)BY、ホール、F800		2	¥250 + 税
⑱	Z521	Dリング		2	¥250 + 税
②	P04-6-50	SUS六角ボルト6-50	BY-350 後中央パイプ	1	¥65 + 税
②	P07-06	SUSナットM6	に付随します	1	¥15 + 税
②	P05-06	SUSスプリングワッシャーM6		1	¥7 + 税
<b>タイヤ</b> どれか入ります					
⑱	TA30A	Aタイヤベアリング 4.80/4.00-8ホス幅82mm		2	¥8,400 + 税
⑱	TA30B	Bタイヤベアリング ノーバンクEVAホス幅82mm		2	¥8,400 + 税
⑱	TA40J	Jタイヤベアリング 16x6.50-8新キャップ		2	¥11,700 + 税

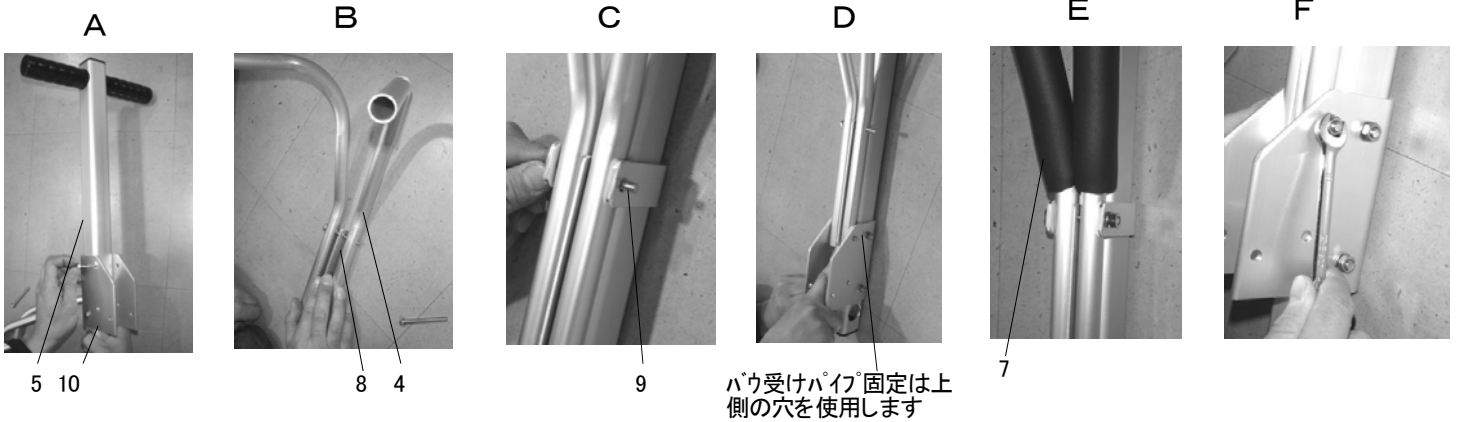
部品価格は随時変更される場合がありますのでご了承下さい



全体の完成写真(左)を見て組み立てて下さい。

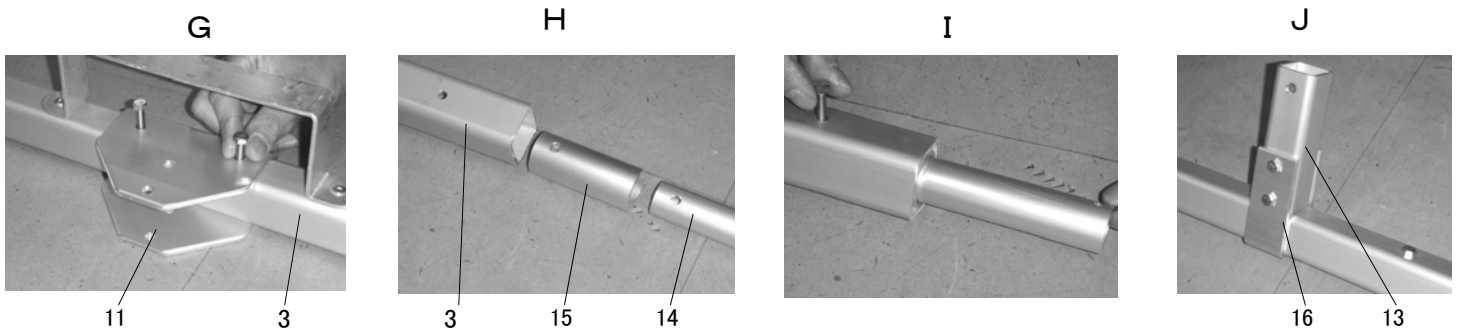
ボルト、ビス、ナット、の締結には潤滑剤を塗布するとネジのロックを防止出来ます。

S=ミニホッパー  
M=レーザー、シーマーチン  
L=シーホッパー

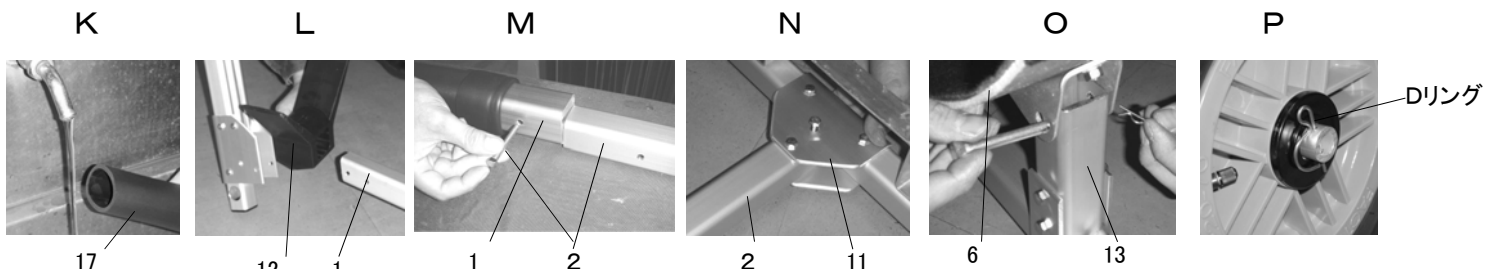


- A 前取っ手を組み込みます ⑤取っ手立ちあがりパイプに⑩アルミヒールブラケットを⑩ビニールパックのボルト6-55(長い方)+スプリングワッシャー、ナット、で仮組みします。
- B ④BY350パウ受けパイプ(左右有)で⑧アルミ板を挟み込み仮のボルトを差します。
- C ⑨BY350受け用25mmブラケットをボルト6-55(長い方)+スプリングワッシャー、ナット、で組み込みます。
- D 仮組み全体
- E ⑦BY350パウクッションチューブを④パウ受けパイプに根元まで強く差込みます。
- F ボルトを増し締めします。

パウ受けパイプ固定は上側の穴を使用します



- G ⑪アルミTブラケットを③車軸フレームにボルト6-55(長い方)+スプリングワッシャー、ナット、で組み込みます。
- H ⑮車軸シャフトカバー、⑭車軸、を③車軸フレーム、両端にボルト6-45(短い方)+スプリングワッシャー、ナット、で組み込みます。
- I 組み込み図
- J ⑬受け高調整フレームと⑯連結固定金具をボルト6-55(長い方)+スプリングワッシャー、ナット、で車軸用メインフレームに組み込みます。固定位置は端から250mmです(随時調整してください)



- K ⑰クッションチューブと⑱受けゴム新型に水をつけて①前中央パイプに通します(向きに注意、斜めカット面が写真の様に)
- L ⑫前受けゴムを①前中央パイプに通します(水を付けて下さい)
- M ①前中央パイプと②後ろ中央パイプをジョイントし(M6-50ボルト&N)、ジョイント部にクッションチューブをずらし(固いので水を付けて下さい)
- N 組み込み済みの⑪Tブラケットと②後ろ中央パイプをボルト6-55(長い方)+スプリングワッシャー、ナット、で固定します。
- O ⑥受けを⑬受け高さ調整パイプに⑩ビニールパックと同封のボルトM8-555テソウを松葉ピンで固定します(カタが有る状態でOKです)
- P タイヤ(A-B-J有り)を車軸シャフトにはめ込みます(空気バルブが外側) ⑩ビニールパック同封のディーリングで止めます。

■使用上の注意

- BY-350はティンギーヨット以外の艇は載せないで下さい破損の原因になります。
- ティンギーヨットを使用する前に必ずネジ、ボルト類の点検、締め直しをしてください、緩んだまま使用しますとフレーム等破損の原因になります。
- 悪路等走行する場合は前方の安全や路面状況を、よく確認してご使用ください、無理をしますとフレーム等破損の原因になります。
- ヨットティンギー初心者の方は熟練者と一緒にご使用下さい

TA30A(Aタイヤ)(アルミランチャーに使用)

タイヤ空気圧は約0.8KG~1.0KG位にてお願い致します。夏場は気温が上昇し内圧が高まります、又冬場は逆に低温にて空気圧が下がりますので空気圧の点検をお願い致します。

運搬の再はなるべく車外にて搬送してください。

車内等に入れる場合走行中や停車時必ず窓を開け換気し直射日光を避けて下さい。

空気圧の少ないまま使用したり保管いたしますとチューブの損傷やタイヤの劣化が早まりますので時々点検していただけるようお願い申し上げます。

空気はガソリンスタンドの空気入れて入れられます。

## タイヤご使用上の注意

このたびは当社製品のお買い上げまことにありがとうございます。  
当社エアータイヤにつきまして下記のことにご注意してご使用下さい。

### TA30F / TA30G / TA30J (F タイヤ、G タイヤ、J タイヤ) (ジェットランチャー、ジェットバンク、L700 等に使用)

- タイヤ空気圧は約 0.8KG~1.0KG 位にてお願い致します。特に夏場は直射日光にて内圧が高まります必ず 0.8KG 以下でご使用下さい。
- 運搬の再はなるべく車外にて搬送してください。
- 車内に入れる場合は空気圧を必ず 0.5KG 以下にして下さい。
- 車内等に入れる場合走行中や停車時必ず窓を開け換気し直射日光を避けて下さい。
- 冬になり気温が下がりますとタイヤの内圧が下がりチューブレスタイヤの為空気が抜けてしまう場合が有りますので船を載せて保管される場合は時々チェックをして下さい。
- タイヤが潰れたまま長期放置しますとタイヤがビギ割れし空気再注入不可能となってしまいます、長期保管の場合は台車の下にかいもの等を入れておくと良いでしょう。
- エア-漏れでも早期に対処していただければ十分再生いたしますので時々点検していただけるようお願い申し上げます。

### TA30A (A タイヤ) (アルミランチャー、トランスամドロー等) に使用)

- タイヤ空気圧は約 0.8KG~1.0KG 位にてお願い致します。夏場は気温が上昇し内圧が高まります、又冬場は逆に低温にて空気圧が下がりますので空気圧の点検をお願い致します。
- 運搬の再はなるべく車外にて搬送してください。
- 車内等に入れる場合走行中や停車時必ず窓を開け換気し直射日光を避けて下さい。
- 空気圧が少ないままの使用、保管はチューブの損傷やタイヤの劣化が早まりますので時々点検していただけるようお願い申し上げます。
- 交換用タイヤ(外側) チューブ、別途販売しています、適宜交換下さい。

### TA30D (D タイヤ) (マルチドロー、Z071 前輪、等) に使用)

- タイヤ空気圧は約 1.0KG~1.5KG 位にてお願い致します。夏場は気温が上昇し内圧が高まります、又冬場は逆に低温にて空気圧が下がりますので空気圧の点検をお願い致します。
- 運搬の再はなるべく車外にて搬送してください。
- 車内等に入れる場合走行中や停車時必ず窓を開け換気し直射日光を避けて下さい。
- 空気圧が少ないままの使用、保管はチューブの損傷やタイヤの劣化が早まりますので時々点検していただけるようお願い申し上げます。

### 上記全てのタイヤについて

- 車軸部にベアリングが内蔵してあります、ベアリング部にはグリス等塗布しないようにして下さい、砂、埃、が付着し磨耗の原因となります、ベアリング分は良く水洗してください。
- ベアリング部も消耗、紛失した場合は交換用部品ございますので、補修をしてください。
- 空気を入れる場合がリンスタンド等においてある自動車、バイク用、空気入れで入れられます一般用自転車用空気入れではバルブ形状が合いません。